

平成27年9月1日

各都道府県教育委員会教育長様
各市区町村教育委員会教育長様
公立小・中・特別支援・中等教育学校長様

関東地区公立小中学校事務職員研究協議会
会長 柿本みゆき
第47回関東地区学校事務研究大会
実行委員長 赤羽和夫

第47回 関東地区学校事務研究大会（神奈川大会）
第17回 神奈川県学校事務研究大会
第45回 横浜市学校事務研究大会
の開催について（依頼）

日頃より本会の研究活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。
さて、表記について、大会要項のとおり開催することになりました。

つきましては、この研究大会を学校教育の充実・発展に寄与する実りあるものにしたいと存じますので、貴所属職員の参加につきまして格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年度

第47回 関東地区学校事務研究大会（神奈川大会）

第17回 神奈川県学校事務研究大会

第45回 横浜市学校事務研究大会

開催要項

- 1 大会テーマ 「子どもたちの豊かなみらいを創造する学校事務」
サブテーマ ー連携・開拓・進化ー
人間力あふれる“人”づくりのために
- 2 目的 思いやる力、社会とかかわる力、たくましく生きる力を備える子どもたちを育むために、学校事務職員の資質向上をはかり、学校教育の充実及び発展に寄与する。
- 3 主催 関東地区公立小中学校学校事務職員研究協議会
神奈川県義務教育諸学校事務研究協議会
- 4 主管 神奈川県義務教育諸学校事務研究協議会
- 5 後援 文部科学省、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、
神奈川県公立小学校長会、神奈川県公立中学校長会、
神奈川県特別支援学校長会、横浜市立小学校長会、
横浜市立中学校長会、横浜市立特別支援学校長会、
神奈川県小学校教育研究会、神奈川県公立中学校教育研究会、
横浜市小学校教育研究会、横浜市立中学校教育研究会、
横浜市特別支援学校教育研究会、
神奈川県PTA協議会、横浜市PTA連絡協議会、
全国公立小中学校学校事務職員研究会、
公益財団法人 日本教育公務員弘済会神奈川支部、
一般財団法人 神奈川県教育福祉振興会

6 期 日 平成28年1月28日（木）～平成28年1月29日（金）

7 日 程

	9:00	10:30	12:00	13:00	13:30	14:30	16:30
第1日目 1月28日	準備	関事協 幹事会	受付	開会式	文部科学省 行政説明	全体会 (記念講演)	

	9:00	9:30	12:30	13:30	14:00	15:10	16:30
第2日目 1月29日	受付	分科会	移動休憩	受付	神奈川県学校 事務研究大会	横浜市学校 事務研究大会	

8 参加者 公立小・中・特別支援・中等教育学校事務職員、
教育委員会事務局職員、教育関係者他

9 研究テーマ及び会場

【全体会】講演 「個人と組織 ～リーダーシップとは、チームワークとは～」(仮題)
講師 早野 宏史 氏 (サッカー解説者)
会場 神奈川県民ホール 大ホール (定員 2,488 人)
横浜市中区山下町 3-1 TEL045-662-5901

【分科会】第1分科会 群馬支部担当「私たちの未来を形にしよう！」

～期待に応える実践を行うために事務職員の成長を考える～

会場：神奈川県民ホール 大ホール (定員 2,488 人)

第2分科会 茨城支部担当「一人一人が輝く学校へ！探して・見つけて・ステップアップ」

～“いばらき未来づくり” ひとりの力をチームの力に～

会場：神奈川県民ホール 小ホール (定員 433 人)

第3分科会 神奈川支部担当「心をひとつに挑戦しよう！『かながわの学校事務』」

～求められる学校事務職員であり続けるために Ver.2～

会場：神奈川県民ホール 大会議室 (定員 240 人)

10 文部科学省行政説明 文部科学省初等中等教育局職員 (予定)

会場：神奈川県民ホール 大ホール (定員 2,488 人)

11 神奈川県学校事務研究大会・横浜市学校事務研究大会

【研究報告】神奈川県義務教育諸学校事務研究協議会 かながわ学校事務研究委員会

第3分科会報告「心をひとつに挑戦しよう！『かながわの学校事務』」

～求められる学校事務職員であり続けるために Ver.2～

【研究提案】横浜市公立学校事務職員研究協議会 学校事務研究委員会

「荊棘 (いばら) の道も一歩から」

～自らの可能性を切りひらくためのヒント～

会場 神奈川県民ホール 大ホール (定員 2,488 人)

12 大会参加費 3,000円

13 大会申し込み

(1) 大会申し込み期間

・平成27年9月16日(水)～平成27年11月16日(月)

(2) 申し込み方法

①ホームページからお申し込みください。

・「<http://www.kanajiken.net/>」からお入りください。

・詳しくは、本要項6ページ「Web ページからの申し込み方法」をご覧ください。

・会場の定員によりご希望の分科会に参加できないこともありますので、ご了承ください。

②Web 申し込みができない環境にある場合のみ、FAX による申し込みを受け付けます。

・この場合、引換券・参加券の送料については自己負担(送料着払い)でお願いします。

・本要項10ページ「FAX 専用大会参加申込書」にてお申し込みください。

(3) 参加費等の払い込み

・コンビニ支払又は銀行振込、クレジットカードにてお支払いください。

・収納代行手数料(コンビニ支払)、振込手数料(銀行振込)は各自ご負担願います。

- ・申し込み終了後、1週間以内に払い込んでください。
- ・詳しくはWebの案内をご覧ください。

(4) 大会参加の取消し

参加申し込み後は、理由の如何にかかわらず大会参加取消し及び参加費の返金はできません。後日、研究集録を送料着払いで発送いたします。

(5) 手話通訳・車椅子の使用について

手話通訳を希望される方及び車椅子にて参加される方は、大会申し込みの際にお知らせください。

(6) 領収書について

大会参加費の領収書は研究集録に添付します。宿泊施設の領収書を希望される場合は、E-mailかFAXにて(株)日本旅行藤沢支店までご連絡ください。

(7) その他

申し込みにあたっての個人情報については、本大会のみに利用させていただきます。

14 宿泊について

- ・本大会では参加申し込みの際に、宿泊等の受付を行います。
- ・詳しくは8ページ「宿泊のご案内」をご覧ください。
- ・宿泊の申し込みは、(株)日本旅行藤沢支店との旅行契約になります。

15 研究集録の引き換え

- ・大会期間中、受付にて引換券と研究集録を引き換えます。
- ・資料参加および当日不参加の方は、あらかじめ当日参加される方に引換券を預けていただき、代理受領をお願いします。受け取りがない場合は、後日、送料着払いで発送します。

16 大会当日の駐車場について

会場(神奈川県民ホール)及び周辺の駐車場は収容台数に限りがありますので、ご来場には公共交通機関をご利用ください。

17 大会に関する問い合わせ先

(1) 大会全般に関すること

神奈川県藤沢市立湘洋中学校内 大会事務局長 杉田 裕(すぎた ゆたか)
〒251-0045 神奈川県藤沢市辻堂東海岸4-17-1
電話:0466-33-2215 FAX:0466-37-1063
E-mail:sugita-p@jcom.home.ne.jp

(2) 参加申し込み・宿泊に関すること

株式会社日本旅行 藤沢支店 担当:武田健太郎・石井和治
〒251-0025 神奈川県藤沢市鵠沼石上1-5-4 三井生命藤沢ビル4階
電話:0466-22-7411 FAX:0466-24-4175
E-mail:kantojimu_47@nta.co.jp
※営業時間 平日9:30~17:30 (土日祝日は休業)

※ 会場(神奈川県民ホール)へ直接問い合わせをされないようお願いいたします。

■ 第1分科会(群馬支部) ■

「私たちの未来を形にしよう！」

～期待に応える実践を行うために事務職員の成長を考える～

中教審における「チーム学校」にかかる議論で触れられているように、学校事務職員への期待はかつてないものがあります。その期待に応える方策について様々な検討や取り組みがなされており、群馬県公立小中養護学校事務研究会としても、これまでの調査結果等を踏まえ、求められている業務として学校預かり金会計業務と情報管理に主眼を置いた実践を取り上げます。この取り組み過程で浮かび上がった課題は、実践を支えるための「学びの必要性」です。

また、全県下で施行され9年目を迎えた共同実施におけるOJTは、若手事務職員に確かな力を与えている一方で、教育支援や学校運営参画などへの関わり方にまだ課題を残しています。加えて共同実施においてリーダーとなる責任者にとっては、共同実施組織及び組織内の学校に対するマネジメントやコーディネートの役割を担ううえで生じる悩みがあります。共同実施の進展に伴って浮かび上がってきた関わり方や役割についての問題は、職階に応じた「成長の道筋」がこれまで見えづらかった点にあると考えます。

「学びの必要性」と「成長の道筋」という人材育成の課題と向き合うために、私たちは目指す事務職員像を描き、研修体系を整備していくことを通じて、学んだことを成長につなげていく流れを提案していきます。

○討議の柱

- I キャリアに応じた学校運営への関わり方について
- II 他職種との役割分担をどう捉えていくか

■ 第2分科会(茨城支部) ■

「一人一人が輝く学校へ！探して・見つけて・ステップアップ」

～“いばらき未来づくり” ひとりの力をチームの力に～

本会では、「学校事務グランドデザイン～いばらき未来づくり～」において、目指す事務職員像「自校の課題を発見し、その解決策を提案できる事務職員」（提案型事務職員）を設定し、それぞれの事務職員が到達目標として取り組み、実行しています。そして、自らのゴールの事務職員像を描き、それに向かって研鑽を積み重ねていくことで、さらに円滑な学校運営への参画並びに教育活動への貢献が図られるのではないかと考えました。

「自校の課題発見」に視点を置き、学校の現状をよりの確に捉えると共に分析をし、「課題」への導きについて探究しました。それらで捉えた現状について、事務職員としての専門的な解決策の提案と、その解決策の有効的な実行策について考え、実践に取り組みました。

子供たち一人一人が輝き、学校を元気に、よりよくするため、「一人一人が輝く学校へ！探して・見つけて・ステップアップ」をテーマとし、①校内組織で環境整備に取り組んだ業務改善、②児童のアンケート調査結果からの施設整備、③共同実施組織で検討した学校徴収金未納者対策に取り組みました。さらに実践過程において、「チームの力」と「組織マネジメント」について意識化を図りながら、「協働する力」と組織としての事務機能の強化についても研究を進めました。事務職員の果たす新たな役割について、「チーム茨事研」が力を合わせ取り組んだ研究内容を提案いたします。

○討議の柱

- I 「自校の課題」に対する学校事務職員としての解決策の提案と改善の実行策の実践例から、学校運営への参画について考える
- II 「組織（チーム）」における、学校事務職員としての役割とマネジメントについて考える

■ 第3分科会(神奈川支部) ■

「心をひとつに挑戦しよう! 『かながわの学校事務』」

～ 求められる学校事務職員であり続けるために Ver.2 ～

近年、若年層の学校事務職員が増え、世代交代や経験の継承、学校事務職員のあり方などについても話題になっています。

神奈川県はこれまで各地区、各個人の独自性を大事にしなが、緩やかに学校事務職員制度を確立してきました。このような状況を踏まえ、新しい時代の学校事務のあり方を念頭においた、かながわのスタンダードを考えることを目的として研究を進めてきました。

昨年度、神奈川県学校事務研究大会において、「連携」をキーワードとして中間報告的な提案を行いました。チーム力で神奈川の学校事務の高い水準での標準化をめざしていくためのきっかけとして、会場全体で今後の学校事務のあり方を考えることができた研究発表となりました。そして私たちは、「連携」を進める中で職務の領域や機能を考えると同時に、キャリアデザインやキャリアに応じた職務内容の構築の必要性も強く感じ、更に研究を深めてきました。

今大会では、昨年度の大会参加者の意見も参考に学校事務職員の職務や役割の明確化、共同実施・事務組織の機能と役割等、「連携」を柱とした新しい時代のニーズに対応するために、また、明日から始められるようなリアリティを追求した『かながわの学校事務』を提案します。

○討議の柱

- I 学校事務職員の弱点克服、意識転換、力量形成のための「連携」とは
- II 共同実施・事務組織の成果と課題、グループリーダーの権限と責任
- III 学校の構造転換と「チーム学校」における学校事務職員の役割と機能

■ 全体会(記念講演) ■

演 題 「個人と組織 ～リーダーシップとは、チームワークとは～」(仮題)

講 師 早野 宏史 氏 (サッカー解説者)

略 歴 1955年11月14日生 神奈川県川崎市出身。

1974年 神奈川県立生田高校卒業。

1978年 中央大学法学部卒業。

現役時代は、スピードあふれる技巧派フォワードとして活躍。大学卒業後は、現横浜F・マリノスの母体となる日産自動車サッカー部に加入。金田喜稔、木村和司とともに、当時日産ターボトリオと称される。

12年間の現役選手生活を経て、1987年引退後指導者として活動を始める。1993年のJリーグ開幕とともにマリノスのコーチに就任。1995年にはS級ライセンスを取得し、同年シーズンの途中から監督に昇格。その年のリーグ戦チャンピオンシップを制覇した。

その後、ガンバ大阪、柏レイソル、横浜F・マリノスとJリーグチームの監督に就任。ガンバ大阪時代には、稲本潤一や宮本恒靖など、後の日本サッカー躍進の礎となる世代を育成した。

現在、多くのJリーグ中継やヨーロッパサッカー中継で解説を務め、またNHKの「Jリーグタイム」等のコメンテーターとしてレギュラー出演中。その軽妙な話術とマニアックな解説に魅了されるファンも少なくない。



©JSP

Webページからの申し込み方法

- 1 神奈川県義務教育諸学校事務研究協議会の Web ページにアクセスします。

<http://www.kanajiken.net/>



「第47回関東地区
学校事務研究
大会・神奈川大会」

- 2 神奈川県義務教育諸学校事務研究協議会のトップページから「第47回関東地区学校事務研究大会・神奈川大会」のボタンをクリックします。



- 3 サイト内の「大会申込」ボタンをクリックしますと、ここから旅行会社（株式会社日本旅行）運営の大会専用Webページに移動します。必要事項を入力し申し込みを行ってください。

①大会専用Webページの【新規利用登録】ボタンをクリックする

個人情報の取扱画面で承認いただいた後、個人情報登録画面へ進みます。

②個人情報登録のページで、個人情報を登録する

個人情報を登録してください。（E-mailアドレスが必要です）
登録した情報は本大会でのみ利用します。

③登録完了画面の【申込手続きへ】をクリックする

マイページが表示されるので必要な項目を選択してください。
大会参加・分科会の申込及び宿泊の申し込みができます。
全ての申し込みが終わってから、お支払手続きにお進みください。

④申し込み完了画面の【お支払い手続きへ】をクリックする

支払い方法は、コンビニ支払、銀行振込又はクレジット支払を選択してください。
(収納代行手数料(コンビニ支払)・振込手数料(銀行振込)は各自負担願います)

【コンビニ支払】ローソン、セイコーマート、ミニストップ、ファミリーマート、
サークルKサンクス、デイリーヤマザキでお支払いが可能です。

※ 選択いただいたコンビニエンスストア以外での払い込みはできません。

※ 表示されたお支払い期日までに払い込んでください。

【銀行振込】最寄りの金融機関より、次の口座に振り込みをお願いします。

<振込先> みずほ銀行 十五号支店

普通預金口座 3104181 (株)日本旅行

<振込期限> 申し込み終了後1週間以内に、振り込んでください。

【クレジット支払】クレジットカードでのお支払いは、Webの案内をご覧ください。

※ クレジットカードでのお支払いの場合、請求者名は「日本旅行」となります。

⑤参加費等の支払い(コンビニ支払、銀行振込、クレジット支払)

申し込み完了後1週間以内のお支払いにご協力ください。

⑥株日本旅行での入金確認後、入金確認メールが届きます

⑦大会専用Webページからログインし、マイページの【確認書表示】ボタンをクリックして、集録引換券、参加券等を印刷する

集録引換券・参加券等を印刷し、大会当日に必ずご持参ください。

各受付にて係員にご提出ください。

※研究集録引換券・参加券等は係員が回収しますので、A4用紙にそれぞれ1枚ずつ印刷してください。

※両面・集約印刷、参加券等を表示した画面等の提示では引換えができませんので、ご注意ください。

FAX申し込みについて

※Web申し込みできない環境にある場合のみ、FAXによる申し込みを受け付けます。
10ページのFAX専用大会参加申込書に必要事項を記入し、送信してください。

FAXで申し込みをした後、株日本旅行藤沢支店より参加者宛に請求書がFAXにて送信されますので、内容を確認して1週間以内に参加費等の振込みをお願いします。入金確認後、参加券等を送料着払いにてお送りします。

参加分科会・宿泊は申し込み順ですが、FAXによる申し込みの場合は、受付処理が手作業となるため順序が逆転する場合があります。また会場の収容人数の都合上、参加分科会のご希望に添えない場合があります。ホテルにつきましてもご希望のホテルが満員の場合は他のホテルへ変更していただくことがあります。あらかじめご了承ください。

○ 宿泊のご案内

表示料金は、一泊朝食付き税サービス料込みのお一人様あたりの料金です。

※朝食不要の場合でも同じ料金となります。

ホテル名	申込記号	部屋タイプ	宿泊料金	最寄駅からのアクセス	地図記号
ホテルینگ [®] インターナショナル 横浜関内	1 - A	シングル	8,100 円	JR 関内駅から徒歩 1 分 市営地下鉄ブルーライン 関内駅から徒歩 5 分	①
	1 - B	ツイン 1 室 2 名利用	7,020 円		
ホテルルートイン横浜馬車道	2 - A	シングル	8,100 円	JR 関内駅から徒歩 9 分 みなとみらい線 馬車道駅から徒歩 2 分	②
	2 - B	ツイン 1 室 2 名利用	7,020 円		
横浜平和プラザ [®] ホテル	3 - A	シングル	8,100 円	JR 桜木町駅・関内駅 から各徒歩 5 分 みなとみらい線 馬車道駅から徒歩 1 分	③
	3 - B	ツイン 1 室 2 名利用	7,020 円		
横浜マンダリンホテル	4 - A	シングル	8,100 円	JR 桜木町駅から 徒歩 6 分 京急本線日ノ出町駅 から徒歩 3 分	④
	4 - B	ツイン 1 室 2 名利用	7,020 円		
横浜伊勢佐木町 ワシントンホテル	5 - A	シングル	9,720 円	JR 関内駅から徒歩 5 分 市営地下鉄ブルーライン 伊勢佐木長者町駅から 徒歩 0 分	⑤
	5 - B	ツイン 1 室 2 名利用	8,640 円		
コンフォートホテル横浜関内	6 - A	シングル	9,720 円	JR 関内駅から徒歩 3 分	⑥
	6 - B	ツイン 1 室 2 名利用	8,640 円		
ダイロイネットホテル横浜公園	7 - A	シングル	10,260 円	JR 関内駅から徒歩 7 分 市営地下鉄ブルーライン 関内駅から徒歩 5 分	⑦

※お申し込みの際は、必ず「申込記号」を明記してください。なお部屋数に限りがあります。ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。申し込み順でのご案内となりますのでお早めにお申し込みください。ツインルームをご希望の場合は、同室者名をご記入ください。

宿泊の変更等について

- ① Web で申込まれた方は、受付期間中は Web で、受付期間を過ぎた場合は FAX で手続きをしてください。電話による変更・取消しの受付はいたしません。
- ② 変更・取消しに生じた差額は、大会終了後に取消料・振込手数料を差し引いて返金いたします。

<取消料>

取消日	21 日前まで	20 日～ 8 日前まで	7 日～ 2 日前まで	前日	当日 (旅行開始前)	当日 (旅行開始後)
宿泊	無料	20%	30%	40%	50% (11:00 まで)	100%

第 47 回関東地区学校事務研究大会（神奈川大会）会場案内図

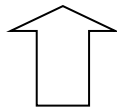


※神奈川県民ホール（全体会・分科会会場）へのアクセス

- ・みなとみらい線日本大通り駅3番出口より徒歩約6分
- ・JR根岸線・横浜市営地下鉄関内駅より徒歩約15分

ホテルリスト

- | | |
|------------------------|-------------------|
| ① ホテルウィングインターナショナル横浜関内 | ⑤ 横浜伊勢佐木町ワシントンホテル |
| ② ホテルルートイン横浜馬車道 | ⑥ コンフォートホテル横浜関内 |
| ③ 横浜平和プラザホテル | ⑦ ダイワロイネットホテル横浜公園 |
| ④ 横浜マンダリンホテル | |



FAX 0466-24-4175
(株)日本旅行 藤沢支店 宛)
11/16 (月) 締切

第47回関東地区学校事務研究大会神奈川大会
FAX専用大会参加申込書

申し込み日 _____ 月 _____ 日

旅行手配などの為に必要な範囲での関係機関へのデータ提供について同意のうえ、申し込みます。

参加者氏名	フリガナ
所属名	フリガナ
所属所在地	〒 _____ 都・道・府・県 Tel _____ FAX _____
参加区分	全体会 分科会 神奈川県・横浜市 学校事務研究大会 集録のみ
希望分科会	第1分科会 第2分科会 第3分科会
連絡事項	<input type="checkbox"/> 手話通訳を希望 <input type="checkbox"/> 車椅子を使用 <input type="checkbox"/> その他 (_____)

宿泊	1月28日(木)	同室者氏名	同室者学校名
第1希望	記号		
第2希望	記号		

※ 申し込み上の留意事項

- Web申し込みできない環境にある場合のみ、FAXによる申し込みを受け付けます。
- 「参加区分」の欄には参加を希望するものすべてに、集録送付のみ希望する場合は「集録のみ」に○をつけてください。
分科会に参加される方は「希望分科会」欄にも○をつけてください。
なお「集録のみ」の場合でも集録引換券は送料着払いで参加者にお送りします。
本要項3ページ「15 研究集録の引き換え」に記載されているとおり、当日参加者による代理受領がない場合には、後日送料着払いにて発送します。
- FAXによる申し込みの場合は、受付処理が手作業となるため順序が逆転する場合があります。
参加分科会・宿泊ホテルにつきましてもご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 大会参加券・分科会券等は送料着払いで参加者にお送りします。

